

【令和2年度 児童発達支援 事業者向け評価表集計結果】

【環境・体制整備】

①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい	どちらともいえない	いいえ
2	3	0

意見・個別の指導を行える部屋が一つあると良い。

②職員の配置数は適切であるか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

意見・長期休み中の午前中の職員配置が厳しい。

③生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

④生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

【業務改善】

⑤業務改善を進めるためのP D C Aサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

⑥保護者等向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげている

はい	どちらともいえない	いいえ
4	0	0

⑦事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所ホームページ等で公開している

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

⑧第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

はい	どちらともいえない	いいえ

事業所の設置基準の中で、第三者委員は義務付けられていない。

⑨職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

【適切な支援の提供】

⑩アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画を作成しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

⑪子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

⑫児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

⑬児童発達支援計画に沿った支援が行われているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

⑭活動プログラムの立案をチームで行っている

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

⑮活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

意見・製作等も同じものにならないよう話し合いを工夫している。

⑯子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

⑰支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援内容や役割分担について確認しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

⑱支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	0	0

⑲日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

⑳定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

【関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携】

②障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

②母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関との連携した支援を行っている

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

③(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている

はい	どちらともいえない	いいえ

医療的ケアが必要な子は受け入れをしていない。

④(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている。

はい	どちらともいえない	いいえ

医療的ケアが必要な子は受け入れをしていない。

⑤移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っている

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

意見・送迎に行った際などを利用して情報交換をするようにしている。

⑥移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

⑦他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所や発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

⑳保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

意見・近くの保育園と交流会をさせて頂き交流してる。

㉑(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

㉒日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

㉓保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

【保護者への説明責任等】

㉔運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

㉕児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている。

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

㉖定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている。

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

③⑤ 父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
2	2	

③⑥ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

③⑦ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

③⑧ 個人情報に十分注意しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	0	0

④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

意見・感謝のつどいとして、お世話になった方と交流を行っている。

【非常時等の対応】

④⑪ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

④②非常災害時に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

④③事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している。

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

④④食物アレルギーがある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

④⑤ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0

④⑥虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい	どちらともいえない	いいえ
5	0	0

④⑦どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

はい	どちらともいえない	いいえ
4	1	0